

## &lt;評価項目と評価基準&gt; 八戸市次世代育成支援行動計画 後期計画

区分	評価項目	評価基準	区分	評価項目	評価基準
第一次評価 (事業担当課による評価・225事業)	実施状況	A 実施した B 検討したが実施には至らなかった C 検討も実施もしなかった D 廃止した ⇒「事業実績等」欄に廃止年度(「〇〇年度から廃止」)・廃止理由を記入。  ※事業の統廃合がある場合、統廃合前の事業は全て「D」とする。 ※統廃合後の事業は新規事業として登録。	第二次評価 (こども未来課による評価・基本施策33項目)	実施状況及び達成状況による評価	基本的施策を構成する各事業の第一次評価結果に基づき、下記基準により評価を行う。  ☆☆☆ 順調に取り組まれている 70% ≤ [Aa+Ab]の割合  ☆☆ 概ね取り組まれている 50% ≤ [Aa+Ab]の割合 < 70%  ☆ より積極的な取り組みを期待する [Aa+Ab]の割合 < 50%  ★ 実施または、計画達成に向けての取り組みの必要がある [Aa+Ab]の割合 = 0%  ※[Aa+Ab]の割合 = $\{(Aa+Ab) / (Aa+Ab+Ac+B+C)\} \times 100$
	達成状況 (各課で定めた目標値を基準とする)	a 計画以上に達成できた b ほぼ計画どおりに達成できた c 計画には及ばなかった  <判断基準> a 目標値以上の場合 b 目標値の85%以上の場合 c 目標値の85%未満の場合  ※指標を2項目以上設定している場合は、それぞれの項目を判断。			
	事業実績等	指標に対する平成26年度の実績値等を記入。			
	次世代育成支援の視点の導入状況	該当項目を下記より選択し(複数選択可)、内容を具体的に記載。  ① 事業の対象者となる人々の現状やデータを把握した。 ② 事業の企画、立案、実施にあたり、保護者の意見が盛り込まれるようにした。 ③ サービス、施設、支援が、希望した時期に利用しやすいように工夫した。 ④ 事業の情報が、対象者へ効果的に届くよう工夫した。 ⑤ 支援内容の認知度、支援の利用度(サービス対象者に占める利用者の割合)、満足度を把握した。 ⑥ 子育て中の親の不安感や負担感を減らせるような事業内容となるよう工夫した。 ⑦ もう一人子どもを産み育てたいと思う事業内容となるよう工夫した。 ⑧ その他			
					<評価コメント>  評価できる事業実施状況 ◎  今後の課題 △